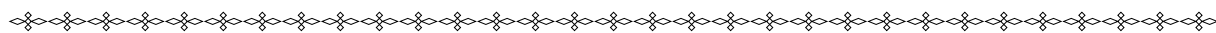


電業協会だより



～米子市文化ホール前広場を彩るイルミネーション～



第 29 号 令和2年5月

一般社団法人 鳥取県電業協会

TEL 0857-24-6062

FAX 0857-24-6231

E-mail tdkyokai@hal.ne.jp

<http://www.tdkyokai-hp.jp/>



ご挨拶

一般社団法人 鳥取県電業協会

会 長 伊 藤 憲 吉

日頃から鳥取県電業協会の事業活動に対し、格別のご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

現在、世界的な規模での新型コロナウイルスの感染拡大が続いていますが、被害の拡大及びそれに伴う世界経済の後退など、この先の不透明な世情を思うと、早期の終息を切に願うばかりです。

さて、昨年は台風による大規模停電の被害等、あらためて社会インフラとしての電気設備が必要不可欠な存在であることを認識させられる一年となりました。ここ数年、各地で頻発する自然災害が住民生活や企業活動に与える影響の大きさを見るにつけ、

災害に強く、かつ安全や環境に配慮した取り組みが今後益々求められていくことになると思います。

電気設備工事の需要が高まっていく一方で、工事の担い手不足がいま業界全体の深刻な問題となっています。人材を確保するにあたって、時間外労働の削減等、職場環境の改善に努めていくことが求められます。

特に現場の週休二日取得や労働時間の短縮等については、発注者だけでなく関係する団体や企業等と連携を取って、業界全体の問題として取り組んでいく必要があると思います。

当協会が会員となっている日

本電設工業協会でも、「生産性の向上」「担い手の確保・育成」「適正な工期・適正な価格での受注の確保」「分離発注の促進」「電力新時代への対応」「国際貢献、海外進展の取組み」等の目標を掲げ、本部・支部及び各都道府県協会が連携し行動する「人と環境を大切に作る夢と生きがいのある電設業界」を標榜しており、当協会としてもこれに賛同し、これを推進していく所存です。

次代を担う人材の育成、確保に当たって当協会では、将来の担い手である高校生に向けて職業観・就業意識の向上を図るインターシッピング事業や、工業高等学校への社会人講師の派遣等の事業を継続的に行っており、また会員の技術職員には技術研修会等を通じて人材育成を図っています。

当協会の他の事業として、例年ボランティア活動として冬季のイルミネーション設置や鳥取砂丘ロード清掃活動など「地域

社会に対する奉仕活動」を行っています。また、電気設備に関する資機材、工具、計測機器等の新商品の紹介等、電設業界のあらゆる情報を発信する電気設備総合展示会の視察研修を実施するなどして、業界発展に努めていきたいと思っています。

今後とも当電業協会の発展のため、会員の皆様の更なるご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご繁栄とご健康を心よりお祈り申し上げます。





総会の開催

第十回 定時会員総会

鳥取県電業協会の第十回定時会員総会が令和元年五月三十一日（金）ホテルセントパレス倉吉で開催された。

正会員総数六十二会員の内五十六会員（委任状及び議決権行使を含む）が出席。

挨拶に立った伊藤憲吉会長は「5月からは年号も平成から令和ということので新しい時代になっていくと思います。今年の4月から働き方改革がスタートしまして、とりあえずは5日間の有給休暇の指定をして休ん

でもらうということにしています。

また、残業時間の制限等につきましては5年程の猶予がありますが、5年先に慌ててやっても上手くはいかないので、今年からどういう風にやったらいいかを考えて、スタートしていかねければならないと思っています。先週は、東京で開催した電設工業展に参加者30人で行きました。例年、大阪・東京と交代で開催されていますが、少ない時は20人程度だったのが、最近30人ぐらいの参加があつて良い傾向だと思っています。色々な協会の事業に対して、今後協力していただきますようよろしく願います。」と挨拶した。

この後、伊藤会長を議長に選出して議事に入り、平成三十年度事業報告、収支決算の全議案を原案通り可決し、令和元年度事業計画及び収支予算の報告があつた。

主な事業計画は、自主検査と現場試験のポイント及び防災設備の設計・施工の実務についての技術研修会、ボランティア活動の推進、安全パトロールの実施、実業高校への実習指導及び意見交換会、県との意見交換会など。

一般社団法人日本電設工業協会 会員大会



一般社団法人日本電設工業協会が主催する令和元年度会員大会を東北支部が担当し、令和元年十月十日（木）に仙台市のホテルメトロポリタン仙台において盛大に開催され、全国から五〇〇名超の参加があつた。

まず、一般社団法人日本電設工業協会後藤清会長から、先般の台風15号により千葉県を中心に発生した大規模停電の復旧に当たり、全国の会員会社から多くの応援部隊の派遣を頂いたことのお礼が述べられ、「ここ数年自然災害が多発しており、想定外の被害拡大が心配されており、水と並んで最も重要なライフラインの電気設備の必要性を痛感している」と挨拶があり、業界の代表として引き続き災害に強い設備の整備やリニューアルの必要性を訴えていく考えを示した。

続いて、来賓として国土交通省東北地方整備局長の佐藤氏、宮城県知事の村井氏、仙台市長の郡氏から祝辞があつた。

その後、「建設技能者『建設キャリアアップシステムと能力評価基準』をテーマに人材委員会能力評価基準専門委員会副主査の齋藤氏から、また「文系女子から電気工事技術者への道」をテーマに（一社）山形県電業協会会長の會津氏から基調報告が行われた。

最後に大会決議について運営委員長長江川氏から提案説明が行われ、満場一致で採択され会員大会を終了した。

大会終了後、阿部靖彦氏（学校法人梅檀学園 東北福祉大学ゴルフ部監督）から「スポーツを通じての人間形成、夢へ向かって」と題して記念講演があつた。

大会決議

働き方改革と新アクションプランを推進し行動する日本電設工業協会として「夢と生きがいのある電設業界」を目指す。

「新アクションプラン」

- 一 担い手の育成及び確保と生産性向上
- 二 適正な工期・適正な価格での受注の確保
- 三 分離発注の促進
- 四 電力新時代への対応
- 五 国際貢献、海外展開の取組

技術研修会の開催

例年実施している技術研修で、前期は、電気設備の品質確保に不可欠な自主検査と現場試験の要点・留意事項等の習得を行った。後期は防災設備の設計・施工の実務について、防災設備の設置基準や施工方法について関係法令に基づいて要点・留意事項等の習得を行った。
両研修共に参加者が多く有意義な研修となった。

前期研修会

自主検査と現場試験のポイント

日時 令和元年7月10日(水)
場所 鳥取県建設技術センター 大研修室

講師 株式会社 中電工
技術本部 電気技術部
課長(工事担当)

参加者 79名
神代 尚英 氏



後期研修会

防災設備の設計・施工の実務

日時 令和元年9月5日(木)
場所 鳥取県建設技術センター 大研修室

講師 株式会社 中電工
技術本部 技術センター
開発支援担当

参加者 78名
網本 和也 氏



安全パトロールの実施

東部支部

日時 令和2年1月15日(水)
場所 鳥取市立成器地区公民館新築(電気)工事 現場

施工会社 (株)赤松商会
鳥取市立城北地区公民館新築(電気)工事 現場
施工会社 大和設備(株)

中部支部

日時 令和元年9月6日(金)
場所 中部療育園移転整備工事(電気設備)現場

施工会社 北村電気工業(株)
第2庁舎整備工事(分担工種:電気設備)現場
施工会社 新陽電気(株)、北村電気工業(株)、中央電気工事(有)
令和2年2月14日(金)
場所 由良宿団地建替工事(第3期)(電気設備)現場

西部支部

日時 令和元年11月13日(水)
場所 境港外港竹内南地区貨客船ターミナル整備事業リーファー電源設備ほか設置工事 現場

施工会社 (株)寿電気
SANKO夢みなとタワー特定天井耐震対策工事(電気設備)現場
施工会社 (有)齊木電気設備



境港外港竹内南地区貨客船ターミナル



第2庁舎(倉吉市発注)



城北地区公民館

鳥取県専門工事業団体連絡協議会の事業

加予予定研修会の開催

鳥取県建設工事入札参加資格者の格付における主観点数の加予の対象となる令和元年の加予予定研修が左記のとおり実施された。

一 人権・同和問題分野

研修概要

世界80ヶ国を巡って、世界中の様々な人と交流された貴重な体験を基に、世界の中で日本がどう見られているか、国や民族による習慣や考え方の違いを理解したうえで、様々な価値観を認めてお互いに話をする



ことが大切であり、固定観念や偏見を持たないようにすることが人権について考える基本であるという話がありました。

日時 令和元年7月18日(木)
場所 倉吉未来中心

テーマ セミナールーム3
みんな違ってみんないい
世界80カ国を駆けめぐって

講師 鳥取県ユニセフ協会
理事 中尾 和則 氏

参加者 119名
(内電業協会49名)

二 経営分野

研修概要

苦情・クレームに対しては、トラブルを進展させないよう適切な初期対応を取ることが重要であり、まず話をよく聴いて受け止めることにより共感を得られるような対応をすることが大事であるという話がありました。



その後、講師より与えられた具体的な事例により、初期対応と問題解決の対応について、グループ討議も交えながら学習しました。

日時 令和元年9月26日(木)
場所 倉吉未来中心

テーマ セミナールーム3
苦情・クレーム対応

講師 P i Create
代表 松下 香寿美 氏

参加者 119名
(内電業協会48名)

三 技術分野

研修概要

初めに全国の労働災害の実態につ

いて話があり、その後「怒り」をテーマに怒りの性質について説明があり、日頃誰かに怒っている人や怒られている人に、「怒る」と「叱る」の違いについて知ってもらい、怒ること、怒らないことのメリット、デメリットや怒りの感情等について学びました。また、こじれた人間関係を解決するためには、信頼関係を築いてコミュニケーションを取り合うことが必要であるという説明がありました。最後に、「全ての人間が自分の感情に責任を持てば、自分の中にある怒りの連鎖を断ち切ることがきつと出来る。」という文言で締められました。



日時 令和元年12月3日(火)
場所 倉吉未来中心

テーマ 怒り
セミナールーム3

講師 建設業労働災害防止協会
鳥取県支部

講師 長尾 悦久 氏
参加者 165名
(内電業協会78名)

県との意見交換会

県の発注工事に対し専門工事業団

体から要望意見書等を提出し、意見交換会が開催された。

日時 令和元年11月6日(水)
場所 県庁 第二庁舎
4階 第32会議室

出席者 総務部営繕課、資産活用
推進課 7名

協議会 電業協会、管工事業協会、
造園建設業協会 11名

意見交換会項目

専門工事業団体からの議題

- ・設計業務委託に於ける内容精査について
- ・総合評価工事に於ける技術者点数の延長のお願い
- ・総合評価競争入札方式について
- ・鳥取県発注の工事図面について
- ・PPP/PEI制度について
- ・鳥取県が進める「PPP/PEI方式」の事業計画について

県からの議題

- ・受発注者間情報共有システムの活用について

その他

- ・経営審査時の建退共加入の扱いについて



人 材 育 成 事 業

1 社会人講師派遣

◇県立倉吉総合産業高等学校

日時 令和元年11月11日(月)

場所 倉吉総合産業高等学校

電気科 製図室

生徒 電気科 2年生 25名

講義 住宅電気設備の設計概論

シンボルプロット、配線

図作成、負荷容量の計算、

分岐回路の考え方等の実

習指導

講師 中部支部会員 9会員



《社会人講師派遣に対する生徒の感想文の一例》

○県立倉吉総合産業高等学校

今回は、5時間製図の時間を使って、社会人の方々へ指導をして頂きました。このような配線図をかくのは2回目ですが、見本を写す1階部分はスムーズに作図することができました。しかし、2階部分は全て自分で考えて設計しなければならなかったため、最初はとても苦戦しました。設計するにあたり、自分が普段住んでいる家の構造を思い出しながら、また、「ここにスイッチがあれば良いな」とか「この部屋にはコンセントは2つほしいな」ということを想像しながらやっていくと簡単に出来ました。

私は定規等を使って直線を引いたり、図形をかいたりするのがとても苦手なので、今までの自分の作品を振り返ってみると、一応完成はしていますが、とても見にくいものとなっています。しかし、今回教えていた

いたコツやテクニックを活用するとこれまで以上に良い作品ができました。ガタガタの線ではなく、真つ直ぐ同じ太さで、より濃く線を引くことによって見栄えが良く、より大きな達成感を得ることが出来ました。今後も教えていただいたことを意識しながら取り組んで、苦手なものを一つずつ無くしていきたいです。改めて、今回は本当にありがとうございました。製図だけではなく他の電気勉強にもさらに力を入れて頑張っていこうと思います。

◇県立米子工業高等学校

日時 令和元年6月6日(木)

場所 米子工業高等学校 実習室

生徒 環境エネルギー科 2年生 24名

講師 西部支部会員 10会員

◇境港総合技術高等学校

日時 令和2年2月20日(木)

場所 境港総合技術高等学校 実習棟

生徒 電気電子科 2年生 14名

講師 西部支部会員 7会員

2 生徒の企業現場体験学習

◇県立鳥取工業高等学校

日時 令和元年9月9日(月)

から9月13日(金)の5日間

生徒 電気科 2年生 5名

受入 東部支部会員 2会員





《現場体験学習に対する生徒の感想文の一例》

○県立鳥取工業高等学校

私は今回のインターンシップを通して様々な事を学びました。

最初は電気工事士に必要な資格の大切さです。その時に担当していただいた方から、「まずは電気工事士の一種、二種をとる事」とすすめられ、今後の目標にもなりました。社会人になってから電気工事士の資格を取るのは大変だというアドバイスも頂きました。特に一種は必要だとおっしゃっていて、取得しなければ高压に関する工事に携われないので取得したいと思いました。

次は丁寧な仕事を心掛けることです。トンネルの照明工事で担当者がやっておられた工事を見て、丁寧かつ綺麗で現場の人は凄いと改めて思いました。

電気工事の種類がある事も初めて知りました。私は電気工事のイメージとしてその現場の照明だけ取り付けるものだと思っていました。しかし、実際は最初から最後まで現場にいて作業するのだと知りました。接地抵抗を工事前に調べたり、工事後に照明の点検作業等、幅広い分

野の仕事をこなさなければなら
ないのだと思いました。

担当してくださった方、職場の方が優しく、最初は緊張して質問をすることもできませんでしたが、徐々に質問できるようになりました。私も将来貴社の様な職場に就きたいと思いました。

今回のインターンシップで勉強になったことは、現場の方々のスピードの早い正確な作業を間近で拝見できたこと、学校ではできないような実践的な体験でした。辛かったことは特になく、全て新鮮で貴重な体験でした。

この1週間で学べたことは大変多く、期間がとても短かったです。インターンシップ中に学んだことを今後の就職活動等に役立てたいと思います。

5日間ご迷惑をお掛けしたと思いますが、必ず今後に生かしていきます。ありがとうございました。

◇県立倉吉総合産業高等学校

日時 令和元年7月2日(火)

生徒 電気科 2年生 17名

教員1名

受入 中部支部会員 9会員

《現場体験学習に対する生徒の感想文の一例》

○県立倉吉総合産業高等学校

初日は、一日中緊張したまま
で沢山の不安な要素がありまし
たが、事故や怪我なく終えるこ
とができたので良かったです。

午前中の再生可能エネルギー研修では、普段学習することのできないソーラーパネルの仕組みや知識を学びました。午後からの太陽光発電所の建設工事実習では、社員の皆様にそれぞれの役割があり、協力することで作業がスムーズに進んでおり、チームワークの大切さを学ぶことができました。2日目の午前中の研修では、システムによって、身の回りの情報収集や安全の確保などにより、沢山の人の生活を支えていることがわかりました。午後からのCADを使用した図面作成では、2次元CADの基礎を学習することができました。CADは三年生の授業で学習するので、先に学ぶことができたので良かったです。CADで作成された車両のモデルやキャラクターの作品を見せていただきました。なかには、自分が普段よく見かけるものもあり、CADのすごさ、そして様々



なものを作成する面白さを知ることができました。3日目の第二種電気工事士技能練習では、様々な企業の方にご指導していただき、本当に貴重な時間でした。

自分の中では、今回の技能練習でとても成長することができたと思います。本番は緊張せず練習通りに完成して、合格できるようにしていきたいです。

◇県立境港総合技術高等学校

日時 令和元年7月3日(水)
から5日(金)の3日間
生徒 電気電子科 2年生
受入 西部支部会員 8会員



《現場体験学習に対する生徒の感想文の一例》

○県立境港総合技術高等学校
先日のインターンシップでは、大変お世話になり、ありがとうございました。三日間の実習をケガ無く終えられたのも、職場の皆様が丁寧に教えて下さった



お陰です。

インターンシップ前の自分は、卒業後の行き先は具体的に決まっていなかったけど、今回のインターンシップで初めて、ここに行きたいと思いました。これからは、自分の行きたい所に行けるように、勉強をがんばりたいです。

今後、今回のインターンシップで学んだ事を勉強や私生活に活かし、一生懸命頑張ります。

◇県立米子工業高等学校

日時 令和元年10月23日(水)、
24日(木)の2日間
生徒 電気科 2年生 24名
受入 西部支部会員 10会員

3 電気を通して福祉を

考える会

◇県立倉吉総合産業高等学校

日時 令和元年12月10日(火)
場所 倉吉市福吉町、明倫公民館(区内6戸)
生徒 電気科 3年生 33名
内容 電気配線並びに器具の点検、清掃、取扱のチェック、球替え
立会指導 中部支部会員9名、教員7名、地区内民生委員6名





4 鳥工版デュアルシステム

◇県立鳥取工業高等学校

日時 令和元年5月9日(木)
から7月11日(木) 計
7回
生徒 電気科 3年生 4名
受入 東部支部会員 2会員

5 高校生ものづくりコンテスト (工事部門)

実技指導

日時 令和元年6月10日(月)
場所 倉吉総合産業高等学校
電気実習室
生徒 電気科 3年生 1名
指導員 中部支部会員



審査

日時 令和元年12月21日(土)
場所 米子工業高等学校
審査員 西部支部会員 4名

県営繕課との意見交換会

県の営繕工事(電気設備)に対して要望意見等を提出し、意見交換会が開催されました。

日時 令和元年11月6日(水)

10時30分～

場所 県庁 第二庁舎 4階

第32会議室

出席者 営繕課7名、県警察本部3

名、電業協会8名

意見交換会項目

協会からの議題

- ・ 予定価格の積算資料開示について
- ・ 総合評価落札方式(営繕関係工事)に関する運用ガイドラインのうち「2 簡易評価型総合評価における配置技術者工事成績について」
- ・ 電気工事(信号・端末工事)の発注について

県営繕課からの議題

- ・ 工事書類の簡素化及び情報共有システムの利用について
- ・ 営繕工事の働き方改革について
- ・ 工事ランク分けの請負対象設計金額について



ボランティア活動の実績

イルミネーションの設置

東部支部

設置場所 鳥取市瓦町 ロータリー中央植樹帯部分
設置期間 令和元年12月 2日から
 令和2年 1月20日まで
点灯期間 令和元年12月 3日から
 令和元年12月30日まで
点灯時間 期間中毎日 16時から22時まで



中部支部

設置場所 倉吉交流プラザ
 西側外壁周辺
設置期間 令和元年10月26日から
 令和2年 2月 1日まで
点灯期間 令和元年11月 1日から
 令和2年 1月15日まで
点灯時間 期間中毎日
 17時30分から22時まで



西部支部

設置場所 米子市文化ホール前広場
 米子市公会堂前広場
設置期間 令和元年10月 1日から
 令和2年 4月18日まで
点灯期間 令和元年11月22日から
 令和2年 1月31日まで
 (米子市文化ホール)
 令和元年12月 6日から
 令和2年 1月31日まで
 (米子市公会堂)
点灯時間 期間中毎日 17時から22時30分まで



鳥取砂丘ロード清掃活動

鳥取砂丘こどもの国前の市道のゴミ拾い、除草、道路側溝の清掃

日 時 令和元年 6月 1日 (土)
 令和元年10月19日 (土)

対 象 鳥取砂丘こどもの国前の市道



表彰物件紹介

鳥取県知事 表彰

【工 事 名】

鳥取県立中央病院建替整備工事（電気設備）

【工事場所】

鳥取市江津

【施工会社】（表彰対象）

岡田電工株式会社、株式会社吉備総合電設

【工 事 名】

境漁港高度衛生管理型市場整備事業

陸送上屋他新築工事（電気設備）

【工事場所】

境港市昭和町

【施工会社】（表彰対象）

株式会社吉備総合電設



鳥取市長 表彰

【工 事 名】

鳥取市立もちがせ保育園新築（電気）工事

【工事場所】

鳥取市用瀬町別府地内

【施工会社】

シグマ電気株式会社



鳥取市水道事業管理者 表彰

【工 事 名】

社中央浄水場ほか計装設備工事

【工事場所】

鳥取市用瀬町安蔵地内

【施工会社】

鳥電商事株式会社



米子市長 表彰

【工 事 名】

米子市住吉体育館新築電気設備工事

【工事場所】

米子市旗ヶ崎七丁目

【施工会社】

有限会社新生電気工事



電設工業展視察研修



【内容】 日本電設工業協会主催の第67回電設工業展が5月22日から24日の3日間に渡り東京ビッグサイトで開催されました。

当協会の会員による視察研修を22日、23日の2日間の日程で行い、30名の参加がありました。

【日程】 5月22日（水） 電設工業展の視察

5月23日（木） チームラボプラネッツ、江戸東京博物館等の見学

順位	氏 名	OUT	IN	グロス	HCP	ネット
1	新宮 秀行	52	47	99	26.4	72.6
2	岡本 安量	44	44	88	14.4	73.6
3	道前 正志	46	47	93	19.2	73.8
4	大橋 巧	44	42	86	10.8	75.2
5	山本 淳	49	53	102	26.4	75.6
6	宮野 優	49	56	105	28.8	76.2
7	栗田 礼子	46	48	94	16.8	77.2
8	神谷 丈清	51	53	104	26.4	77.6
9	笹尾 隆治	48	49	97	19.2	77.8
10	杉山 知義	53	49	102	24.0	78.0
11	竹歳 公彦	55	52	107	28.8	78.2
12	長田 昭人	55	58	113	34.8	78.2
13	安達 幸一	47	57	104	25.2	78.8
14	細田 武明	60	54	114	34.8	79.2
15	金山 福雄	45	49	94	14.4	79.6
16	門脇 賢任	44	48	92	12.0	80.0
17	宮本 博文	55	54	109	28.8	80.2
18	角 正夫	57	55	112	31.2	80.8
19	宇佐見 明	62	49	111	30.0	81.0
20	清水 早人	54	50	104	22.8	81.2
21	河津 進	48	53	101	19.2	81.8
22	鳥橋 祐二	59	59	118	36.0	82.0
23	中村 吉男	55	58	113	30.0	83.0
24	山崎 潤	52	57	109	25.2	83.8
25	寺地 建	54	54	108	24.0	84.0
26	小林 秀良	61	61	122	36.0	86.0
27	野田 康弘	61	64	125	33.6	91.4
28	山口 真吾	62	66	128	36.0	92.0
29	高塚 康治	53	66	119	25.2	93.8
30	奥山 一範	74	68	142	36.0	106.0
31	金山 明史	66	90	156	36.0	120.0

親睦ゴルフ大会開催



第29回親睦ゴルフ大会が令和元年10月21日（月）大山平原ゴルフクラブにおいて、正会員、賛助会員31名の参加で開催されました。

今年は新宮秀行氏（東芝電材マーケティング㈱ 山陰支店 鳥取営業所）が優勝されました。

善戦奮闘の結果は、次表のとおりです。

各支部活動記録

1 東 部 支 部

(1) 月例協議会の開催

月例会 12回開催

(2) 安全パトロールの実施

日時 令和2年1月15日(水)
現場 ①鳥取市立成器地区公民館新築(電気)工事
現場

施工会社 (株)赤松商会

②鳥取市立城北地区公民館新築(電気)工事

現場

参加会員 14会員 14名

(3) 行政官庁への会員名簿の配布及び分離発注の要請

会員名簿の配布及び分離発注の要請

日時 令和元年7月22日(月)

配布先 鳥取市、八頭町、若桜町、智頭町、岩美町

(4) 地元実業高校生徒への実習指導並びにインターシップの受け入れ

要請者 電業協会 3名

ア 鳥工版デュアルシステム

日時 令和元年5月9日(木)から7月11日(木)計7回

生徒 電気科 3年生 4名

受入 2会員

イ 鳥取工業高等学校生徒の企業現場体験学習(インターシップ)

日時 令和元年9月9日(月)から9月13日(金)の5日間

生徒 電気科 2年生 5名

受入 2会員

(5) ボランティア活動の推進

ア イルミネーションの設置

日時 令和元年12月2日から令和2年1月20日まで

点灯期間 令和元年12月3日から令和元年12月30日まで

点灯時間 期間中毎日16時から22時まで

場所 瓦町 ロータリー中央植樹帯部分

イ アダプト制度活動(砂丘ロード清掃)

(ア)日時 令和元年6月1日(土)

場所 鳥取砂丘こどもの国
内容 市の市道
市道沿線のゴミ拾い、除草、側溝の清掃

参加者 33会員(39名)

(イ)日時 令和元年10月19日(土)

場所 鳥取砂丘こどもの国
内容 市道沿線のゴミ拾い、除草、側溝の清掃

参加者 34会員(40名)

ア日時 令和元年6月15日(土)(1回目)

場所 とりぎん文化会館

テーマ 人権学習、心豊かにクイズで学ぶ人権問題

参加者 170名(29会員)

日時 令和元年11月20日(水)(2回目)

場所 電業協会 会議室

テーマ 人権学習、心豊かにクイズで学ぶ人権問題

参加者 13名(3会員)

(7) その他

東部地区専門工事業

第10回親睦ゴルフ大会開催
日時 令和元年10月5日(土)

2 中 部 支 部

(1) 月例協議会の開催

月例会 12回開催

(2) 安全パトロールの実施

ア日時 令和元年9月6日(金)
現場 ①中部療育園移転整備工事(電気工事)現場

施工会社 北村電気工業(株)

②第2庁舎整備工事(分担工種：電気設備)現場

施工会社 新陽電気(株)、北村電気工業(株)、中央電気工事(有)

参加会員 9会員

イ日時 令和2年2月14日(金)

現場 ①由良宿団地建替工事(第3期)(電気設備)現場

施工会社 新陽電気(株)

②厚生病院(仮称)がん患者支援センター整備工事(電気設備)現場

施工会社 岸田電気設備(有)

参加会員 9 会員

**(3) 行政官庁への会員名簿の配布
及び分離発注の要請**

ア 会員名簿の配布及び分離発注の要請（専門工事業3団体中部支部合同）

日時 令和元年7月19日

（金）、22日（月）、23日（火）、25日（木）、30日（火）

配布先 倉吉市長並びに市議会議長

琴浦町、湯梨浜町、北栄町、三朝町各町長並びに町議会議長

イ 会員名簿の配布及び分離発注の要請（電業協会単独支部役員にて）

日時 令和元年8月5日（月）

配布先 国交省倉吉河川国道事務所、県中部総合事務所、倉吉市教育委員会、中部ふるさと広域連合他

**(4) 地元実業高校生生徒への実習指導
並びにインターンシップの受け入れ**

ア 倉吉総合産業高等学校生徒の企業現場体験学習

日時 令和元年7月2日（火）

から4日（木）の3日間

生徒 電気科 2年生 17名

受入 教員1名

イ 倉吉総合産業高等学校への社

会人講師派遣

日時 令和元年11月11日（月）

場所 倉吉総合産業高等学校

生徒 電気科 製図室

講義 住宅電気設備の設計概論

シンボルプロット、配線図作成、負荷容量の計算、分岐回路の考え

方等の実習指導

講師 9 会員

ウ 電気を通して福祉を考える会

（倉吉総合産業高等学校）

日時 令和元年12月10日（火）

場所 倉吉市福吉町、明倫公民館（区内6戸）

生徒 電気科 3年生 33名

内容 電気配線並びに器具の点検、清掃、取扱のチェック、球替え

立会指導 会員9名、電気科担当教員7名、地区内民生委員6名

エ 高校生ものづくりコンテスト

（工事部門）実技指導

日時 令和元年6月10日（月）

場所 倉吉総合産業高等学校

生徒 電気実習室

電気科3年生 1名

指導員 会員

(5) ボランティア活動の推進

イルミネーションの設置

日時 令和元年10月26日から令和2年2月1日まで

点灯期間 令和元年11月1日から令和2年1月15日まで

点灯時間 期間中毎日17時30分から22時まで

11月1日の点灯式に石田倉吉市長、倉吉産生徒代表をまじえ実施した。

場所 倉吉交流プラザ 西側外壁周辺

作成メンバー 会員9名、倉吉総合産業高等学校校 教員4名、生徒21名

(6) 行政機関等との意見交換会の開催

ア 県中部総合事務所所建住宅課との意見交換会

日時 令和元年5月14日（火）

場所 倉吉シティホテル

会議室

出席者 建築住宅課 課長、営繕設備担当係長（電気）

会員9名

イ 県中部総合事務所と専門工事業3団体との意見交換会

日時 令和元年9月11日（水）

場所 倉吉シティホテル

会議室

出席者 建築住宅課 課長、営繕設備担当係長（電気）

会員9名

イ 県中部総合事務所と専門工事業3団体との意見交換会

日時 令和元年9月11日（水）

場所 倉吉シティホテル

会議室

出席者 建築住宅課 課長、営繕設備担当係長（電気）

会員9名

イ 県中部総合事務所と専門工事業3団体との意見交換会

日時 令和元年9月11日（水）

場所 倉吉シティホテル

会議室

場所 中部総合事務所 会議室

出席者 中部総合事務所長、中部県土整備局長、副局長、維持管理課長、参事、道路都市課長、建築住宅課長、参事 計8名

3 団体支部役員 6名

ウ 倉吉総合産業高等学校とのネットワーク会議

(ア) 日時 令和元年7月11日（木）

場所 呂路別館

出席者 会員9名、学校長・教頭及び電気科担当教員 計9名

(イ) 日時 令和2年3月3日（火）

場所 電気工事業工業組合倉吉支部 2階会議室

出席者 会員9名、校長及び電気科担当教員2名

3 西部支部

(1) 月例協議会の開催

月例会 12回開催

(2) 安全パトロールの実施

日時 令和元年11月13日（水）

現場 ①境港外港竹内南地区貨客船ターミナル整備事業

業リーファー電源設備

施工会社 ほか設置工事 現場
(株)寿電気

② SANKO 夢みなとタ

ワー特定天井耐震対策
工事(電気設備) 現場
施工会社 (有)斉木電気設備
参加会員 12会員

(3) 行政官庁への会員名簿の配布 及び分離発注の要請

日時 令和元年7月8日(月)
配布先 西部総合事務所及び日野
振興センター、企業局西
部事務所、西部広域行政
管理組合、米子市、境港
市、日吉津村、大山町、
江府町、日野町、日南町、
南部町、伯耆町、境港管
理組合

配布者 西部支部役員 4名

(4) 地元実業高校生徒への実習指 導並びにインターシップの受 け入れ

ア 米子工業高等学校生徒への社
会人講師派遣

日時 令和元年6月6日(木)
生徒 環境エネルギー科 2
年生 24名
場所 米子工業高等学校 実
習室

指導者 10会員
イ 境港総合技術高等学校生徒へ

の企業現場体験学習(インター
ンシップ)

日時 令和元年7月3日(水)
から5日(金)の3日間
生徒 電気電子科 2年生
受入 8会員

ウ 米子工業高等学校生徒への企
業現場体験学習(インター
ンシップ)

日時 令和元年10月23日
(水)、24日(木)の2
日間
生徒 電気科 2年生 24名
受入 10会員

エ 境港総合技術高等学校への社
会人講師派遣

日時 令和2年2月20日(木)
場所 境港総合技術高等学校
実習棟
生徒 電気電子科 2年生
14名

指導者 7会員

オ 「高校生ものづくりコンテス
ト」の実施(審査員派遣)

日時 令和元年12月21日(土)
場所 米子工業高等学校
審査員 4会員

(5) ボランティア活動の推進

イルミネーションの設置

日時 令和元年10月1日から
令和2年4月18日まで
点灯期間 11月22日から1月31

日まで(米子市文化
ホール)

12月6日から1月31日
まで(米子市公会堂)
点灯時間 期間中毎日17時から22
時30分まで

場所 米子市文化ホール前広場
米子市公会堂前広場

(6) 行政機関等との意見交換会の開催

米子市との意見交換会
(管工事業協会との合同)

日時 令和元年10月28日(月)
場所 米子市役所

出席者 米子市建設部長、建築
課長、入札契約課長、
設備係長

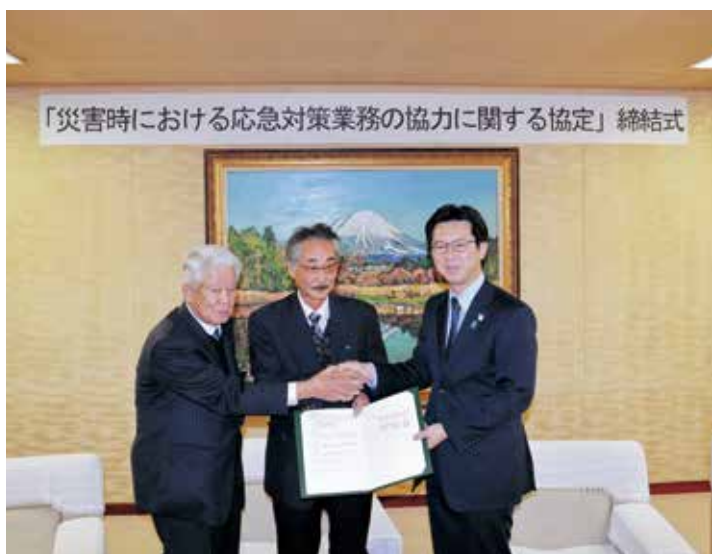
各団体役員(うち電業
協会会員5名)

(7) 米子市と西部支部との防災に 関する協定締結の実施

日時 令和2年1月8日(水)

場所 米子市役所 市長室
出席者 米子市 市長、参事、
防災安全課長及び担当者

西部支部 会員5名



施 工 物 件 紹 介



①

- ① **工 事 名** 八頭消防署改築（電気）工事
規 模 RC造 2階建 1018.44㎡
施工会社 株式会社 光和電工



②

- ② **工 事 名** 鳥取市新本庁舎新築（強電）工事
規 模 SRC造 地上8階地下1階建 20,180㎡
施工会社 中電工・永興電業・光和電工JV



②

東
部
支
部



- 工 事 名** 中部療育園移転整備工事（電気設備）
規 模 RC造一部S造 3階建 1,481.13㎡
施工会社 北村電気工業 株式会社



- 工 事 名** 第2庁舎整備工事（倉吉市発注）
規 模 SRC造 3階建（一部4階）
 5,569.66㎡
 建築一括契約（内訳 建築4社、電気3社、機械3社）
施工会社 新陽電気・北村電気、中央電気JV
 （分担工種：電気設備）

中
部
支
部



- 工 事 名** 境港外港竹内南地区貨客船ターミナル整備事業
 旅客ターミナル棟新築工事（電気設備）
規 模 S造 2階建 3,798.58㎡ ほか
施工会社 栄和電気工事・斉木電気設備JV



- 工 事 名** 加茂公民館新築電気設備工事
規 模 RC造 平屋建 556.56㎡ ほか
施工会社 美保テクノス 株式会社

西
部
支
部